

電話番号 042-492-5111 (市役所代表)
※市役所にお電話をいただく場合には、市外局番(042)からおかけくださいますようお願いいたします。

ファクス 042-492-2415

電子メール kouhou@city.kiyose.lg.jp

ホームページ http://www.city.kiyose.lg.jp/

携帯サイト http://www.city.kiyose.lg.jp/m/index.htm



年末年始は火災・犯罪が増える時期です 一人一人が心掛けよう 防災・防犯対策

今年も残すところ1か月となりました。空気が乾燥する冬場は、火災が発生しやすい季節です。何かと忙しく、心落ち着かない時期ではありますが、暖房器具などの、火の元の取り扱いには十分注意しましょう。

また、市内全域では、「母さん助けて詐欺」(オレオレ詐欺)をはじめとする、高齢者を狙った振り込め詐欺の被害が多発しています。

年末年始に、家族全員が集まったり、久しぶりに連絡を取られる方も多いと思われます。この機会に今一度、防災・防犯対策について話し合ってみてはいかがでしょうか。

問合せ 防災防犯課防災係 ☎ 497・1847、同課防犯係 ☎ 497・1848

歳末特別警戒を実施します

清瀬市消防団では、12月29日(月)から31日(水)の3日間に「歳末特別警戒」を実施します。清瀬市内全域を消防団が巡回し、火災予防の広報活動を行います。

火災が発生すると、周辺家屋を巻き込んだ大きな被害をもたらす場合があります。家庭用消火器を準備しておきましょう。

清瀬市消防団出初式

日時 平成27年1月10日(土)
午前10時～
場所 神山公園



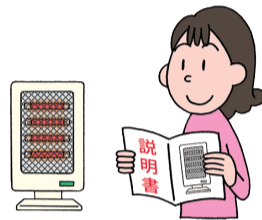
消防団による一斉放水(昨年)

防災に関する問合せ

防災防犯課防災係または清瀬消防署防火査察係 ☎ 491・0119

「電気火災」を防ぐポイント

①電気製品を使用する前に、取り扱い説明書をよく読む



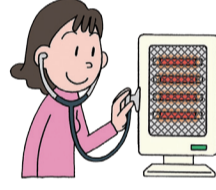
②高温を発する製品の周囲には、燃えやすいものを置かない



③使用していない電気製品の差し込みプラグはコンセントから抜いておく



④長年使用している電気製品は、異常がないかチェックする



⑤しばらく使用していなかった電気製品は、使用する前に専門の業者に点検を依頼する。また、故障した場合も自分で分解せずに修理を依頼する



⑥ストーブなどは寝る前に電源を切り、就寝時は使用しない



電気製品が原因の火災「電気火災」を防ごう

11月18日現在、清瀬管内では14件の火災が発生しており、そのうち電気設備機器が原因と思われる「電気火災」が、5件連続して発生しています。

寒くなり、暖房器具を使う機会が多くなってきました。昨年度東京消防庁管内で発生した電気火災は、電気ストーブが原因の火災が79件に上ります(下表参照)。電気ストーブは、炎が見えないので安全に思えますが、高温を発生することに変わりはありません。また、出火要因では、「維持管理不適」が最も多くなっています。普段から点検・清掃を行い、取扱説明書をよく読み正しく使用しましょう。

平成25年度に東京消防庁管内で発生した電気製品が原因の火災状況

火災原因	件数
電気ストーブ	79件
差し込みプラグ	69件
コンセント	66件
屋内線・コード	49件

振り込め詐欺の主な手口と防止方法

◆母さん助けて詐欺(オレオレ詐欺)



子どもや孫を装い、親しげな様子で電話を掛けて来ます。「株に失敗した」「仕事で必要な小切手を落とした」「不倫相手を妊娠させてしまった」など、さまざまな理由で、「今日中にお金を用意してほしい」と頼みこんできます。

防止法⇒子どもや孫が普段から使っている携帯電話に掛け直す

犯人は親心を巧みに利用してきます。このような電話があった際には一度電話を切り、子どもや孫が普段から使っている携帯電話や勤務先に電話をして、本当に自分の子どもや孫が掛けてきた電話なのかを確認することが大切です。

◆還付金詐欺



犯人は市職員などを名乗り、「医療費の払い戻しがあります。携帯電話を持ってATMに行ってください」と説明してきます。「お金が戻ってくるのかも」と期待した方を言葉巧みに誘導し、「振り込み」ボタンを押させてしまいます。

防止法⇒「ATMを操作してもお金は戻らない」ことを覚えておく

市役所の職員などは、電話でATMを操作させることは絶対にありません。また、ATMは自分の口座のお金を引き出すことはできますが、払ったお金を取り戻すような機能はないということを覚えておいてください。

振り込め詐欺被害多発中!

清瀬市内では、高齢者を狙った振り込め詐欺の被害が多発しています。今年だけで、16人の市民の方が被害に遭い、被害総額は5千万円を超えています。

犯人は、電話帳や学校の卒業名簿など、あらゆる名簿を使って電話を掛けてきます。あなたの家にも、犯人からの電話が来るかもしれません。しかし、左記の対処法を知っていれば、被害を防ぐことができます。「この電話、詐欺かな？」と思ったら、迷わず110番をしましょう。

防犯に関する問合せ
防災防犯課防犯係または東村山警察署犯罪抑止事務局 ☎ 042・393・0110へ

※市報3面コラム「消費生活相談の現場から」でも、詐欺の事例と対処法を紹介しています。